

# 事務事業評価(事前評価)シート

<b>主管課(担当名)</b>	商工観光課(商工労政担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	首都圏PR出展事業(旧:商工業振興事業)	<b>事業番号</b>	12621 (旧:10174)

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	5-5	安全・安心な水産物の供給
	<b>施策目標</b>	良質かつ安全・安心な水産物を全国へ安定供給するまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	当市の地域資源が有する魅力を首都圏において幅広く情報発信し、交流実行の拡大を図るとともに、地域経済の活性化に繋げる。
<b>成果</b>	根室の認知度向上が図られ、地域活性化が期待できる。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		27	地元特産品販売、地元出身者によるステージイベント、観光・自然・北方領土・移住などの啓発					
	28	首都圏において地元特産品の販売や地元出身者によるステージイベントを実施し、併せて観光・自然・北方領土・移住などの啓発						
	29	首都圏において地元特産品の販売や地元出身者によるステージイベントを実施し、併せて観光・自然・北方領土・移住などの啓発						
	30	首都圏において地元特産品の販売や地元出身者によるステージイベントを実施し、併せて観光・自然・北方領土・移住などの啓発						
	31	首都圏において地元特産品の販売や地元出身者によるステージイベントを実施し、併せて観光・自然・北方領土・移住などの啓発						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		6,982	7,000	7,000	7,000	7,000	34,982
	内訳	国庫支出金		7,000				7,000
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	6,982		7,000	7,000	7,000	27,982
	人員(人工)		0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	
職員費(人員×8,081千円)		646	646	646	646	646	3,230	
総事業費		7,628	7,646	7,646	7,646	7,646	38,212	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	首都圏PR出展会場来場者数	10,000人	15,000人	20,000人

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	わが国有数の水産物供給基地または貴重な自然環境・観光資源などの魅力を首都圏に発信することにより、交流人口の拡大と地域経済の活性化につながる。
-------------------	--

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 交流人口の拡大に向けた取り組みの一つとして、根室の認知度向上を図るため重要である。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市が中心となり、関係団体・物販業界の協力を得ながら、オール根室で実施する必要がある。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 物販出店が近年の取り組みであったが、根室市という地名・歴史・風土などの情報発信が急務である。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 関係団体(東京ねむろ会・芭蕉同窓会東京支部など)との連携を密にして実施することが重要である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある ホームページ等を用い、広く周知を図る。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 地場産品の販売を通じたイベントPR活動を実施することにより、知名度の向上や交流人口の拡大や移住への興味拡大に繋がる。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 関係団体と連携し、事業推進を図りたい。なお、事業検証の結果や関係団体との協議を踏まえつつ、隔年実施やオール北海道のイベントへの出展について検討されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する